

# 社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会 第2回 本州・九州連携小委員会

ヒアリング資料

令和8年3月30日  
福岡県知事 服部 誠太郎

1. 九州・福岡のポテンシャル
2. 本州・九州間のインフラの脆弱性
3. 下関北九州道路の早期実現に向けて

# 九州・福岡のポテンシャル【空港・港湾】

○ 九州・福岡は、アジア各国との航空路・航路が充実し、アジアのゲートウェイとして機能

## 機能強化が進む拠点空港

### 福岡空港

#### ◆アジアへの国際定期航空路線

世界 **9** 力国・地域、**15** 都市  
(472往復/週)

(2026年3月1日時点)

#### ◆空港の機能強化



○令和7年3月

- ・第2滑走路供用開始
- ・国際線ターミナルビル開業

○令和9年夏頃(完成予定)

- ・国内線ターミナルビルと一体となった商業・ホテル・バスターミナル機能を有する複合施設を整備

### 北九州空港(24時間運航可能)

#### ◆貨物拠点化

(九州・中四国で唯一貨物定期便が就航)

R6年度貨物取扱量 **過去最多**  
(R5年度比 約 **3** 倍)

#### ◆空港の機能強化



○令和9年8月(予定)

- ・滑走路延長  
2,500m ⇒ **3,000m**

- ・欧米を結ぶ大型貨物機の直行運航が可能

## アジアに近い国際拠点港湾

### 博多港



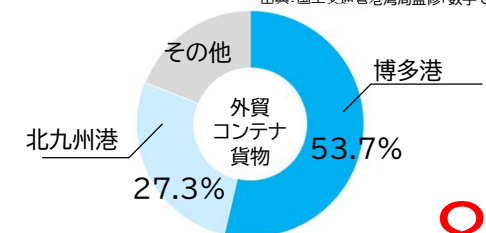
外貿コンテナ貨物量  
国内  
**第6位**

### 北九州港



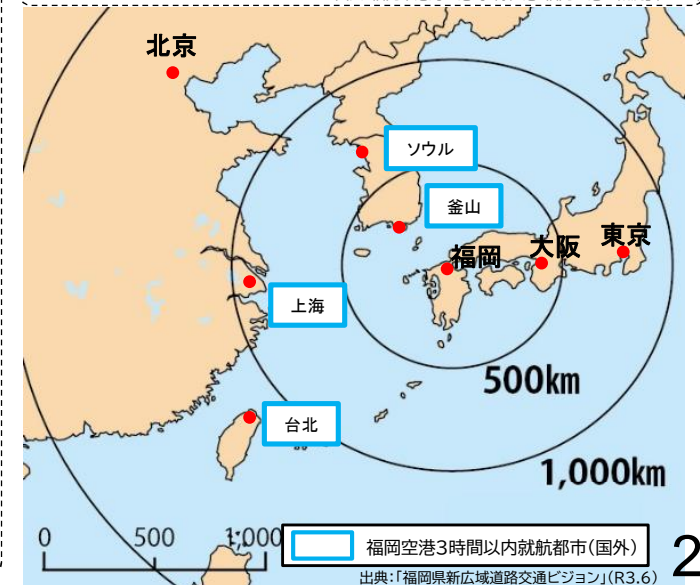
外貿コンテナ貨物量  
国内  
**第8位**

出典:国土交通省港湾局監修「数字で見る港湾2025」



外貿コンテナ貨物取扱シェアの約 **8** 割  
が博多港・北九州港を利用(九州域内)

出典:福岡市港湾空港局「博多港・福岡空港の概況」(R7.9)



# 九州・福岡のポテンシャル【自動車・半導体】

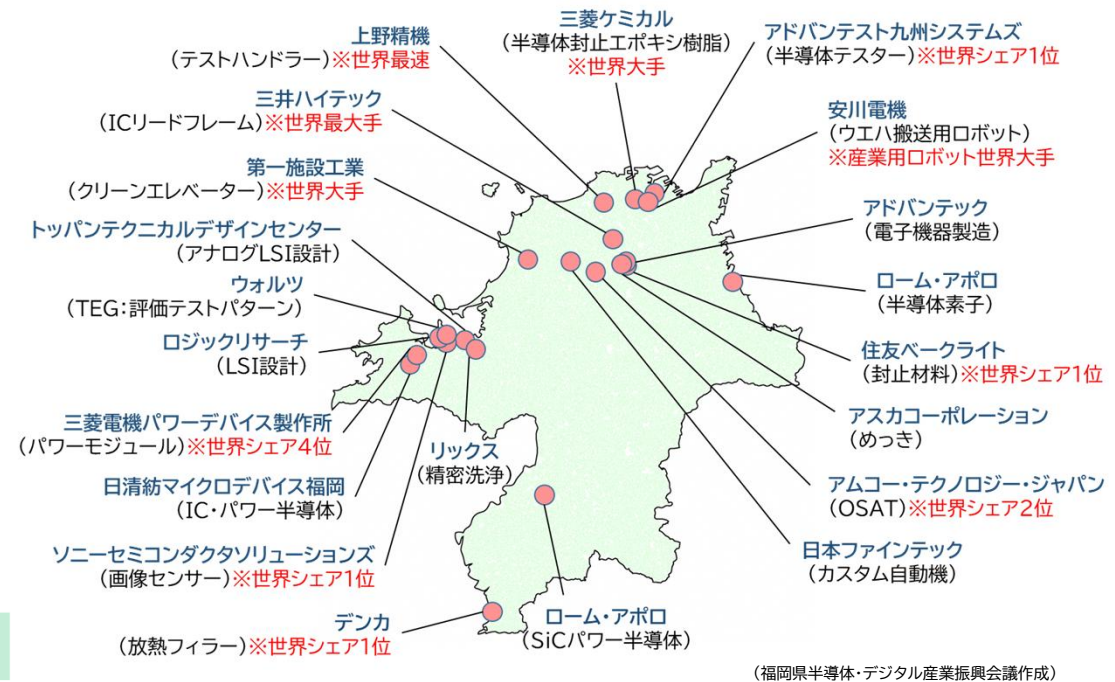
- 日産自動車追浜工場の移管・統合を契機に、自動車サプライチェーンの更なる強靱化を推進
- 半導体関連企業の集積が進んでおり、「新生シリコンアイランド九州」の実現を牽引

## 自動車産業

## 半導体関連産業



福岡県内に**400**社が集積(九州に約1000社)

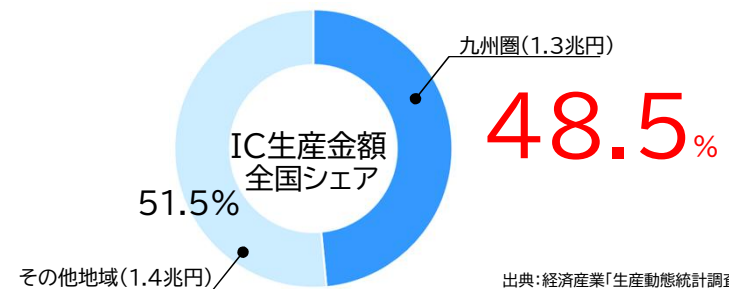


## 自動車サプライチェーンの更なる強靱化の推進

日産自動車 追浜工場の  
車両生産(2027年度末終了予定)を  
日産自動車九州へ移管・統合



写真：北部九州自動車産業グリーン先進拠点プロジェクト



出典：経済産業「生産動態統計調査(2024年)」

○環境と経済の好循環に繋げるため、自動車・半導体・水素の分野で「グリーン成長プロジェクト」を推進し、福岡県のポテンシャルをさらに向上

## グリーン成長プロジェクト

先進  
モビリティ



北部九州自動車産業  
グリーン先進拠点推進構想

グリーン  
デバイス



グリーンデバイス  
開発・生産拠点構想

水素



水素グリーン  
成長戦略



### 先進モビリティ

#### ◆日産自動車の生産移管をチャンスと捉え、強力に支援

- ・今春開設予定の「福岡県中小企業“稼ぐ力”応援センター」に先進モビリティ産業支援に取り組む体制を整備
- ・増産に対するサプライヤーの設備移設や新設への支援等

#### ◆全国初の使用済みEVバッテリーの資源循環システム「福岡モデル」構築に向けたGBNet福岡の取り組みが高く評価され、全国知事会「先進政策大賞」を受賞！



### グリーンデバイス

#### ◆半導体人材育成施設や半導体実装分野における公的支援機関を開設

- ・福岡半導体リスキリングセンター(R5. 8月開設)  
目標:5年間で25,000人を育成  
※設立から2年半で16,000人を超える方が受講



- ・福岡超集積半導体ソリューションセンター(R7.8月開設)  
半導体実装分野の設計・試作から評価・解析及び実証までをワンストップで支援



### 水素

#### ◆水素サプライチェーンの構築

- ・大きな水素需要が見込まれる港湾区域や内陸地の産業団地を中心とした水素サプライチェーンの構築検討を支援



#### ◆燃料電池商用車の導入促進に関する重点地域に選定(R7.5月)

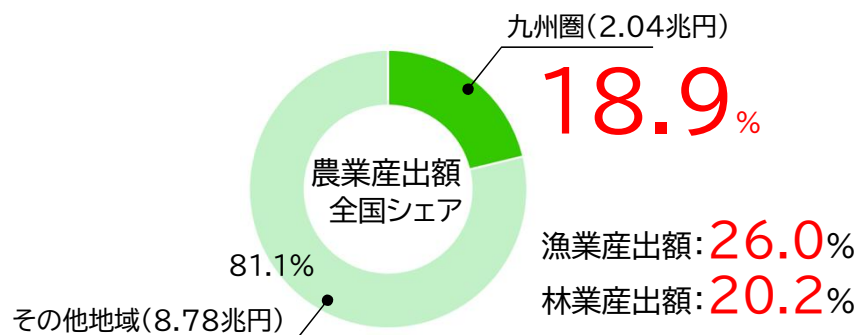
- ・大型FCトラック・バスに対応した九州初の大規模水素ステーションの整備を推進
- ・燃料電池商用車の計画的導入拡大

# 九州・福岡のポテンシャル【農林水産業】

- 九州の農林水産業における産出額は、全国シェア約20%であり、本州各地へ出荷しており、トラック輸送が大部分を占めている
- 本州と九州間における自動車の貨物輸送が、九州の農林水産業を支えている

## 九州の農林水産物：本州各地へトラック輸送

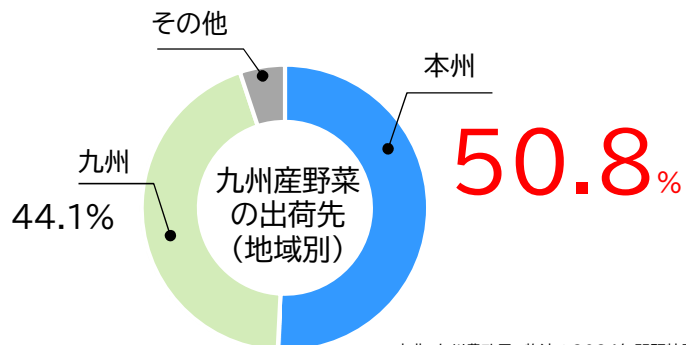
### <九州の農林水産業の全国シェア>



出典:農林水産省「令和6年生産農業所得統計」、「令和6年林業産出額」、「令和6年漁業産出額」

### <九州産農林水産物の出荷先>

- ・九州内のみならず本州各地へ出荷
- ・特に野菜類については、全体生産量の **約5割**を本州へ向けて出荷

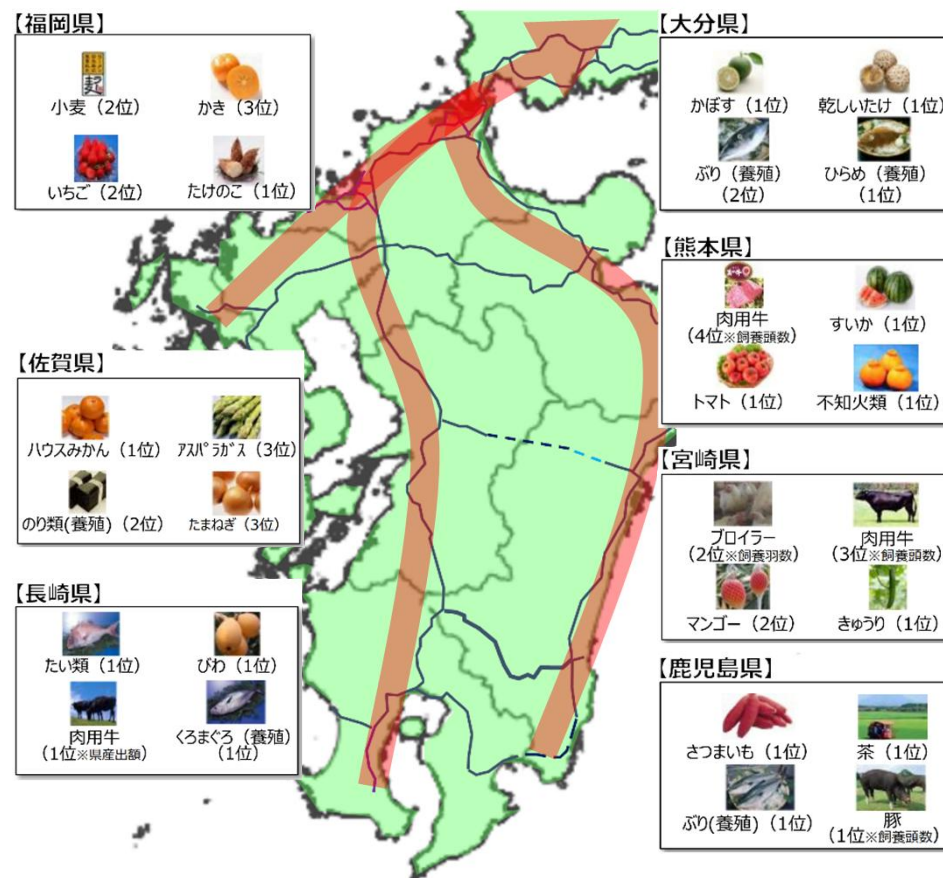


出典:九州農政局 物流の2024年問題特設ページ

### <農産物・食品の輸送手段>

・トラックによる輸送が **96.5%**を占める

出典:九州農政局 物流の2024年問題特設ページ



出典:農林水産省「都道府県の農林水産業の概要(令和6年版)」  
新たな九州圏広域地方計画 中間とりまとめ(案)

をもとに作成

# 九州・福岡のポテンシャル【観光】

- 九州の外国人入国者数が過去最高580万人(2025)を記録、約6割が福岡空港から入国
- 国内外からの観光客は、福岡県を基点に、道路や鉄道で九州・山口の各県へ周遊

## 九州の豊富な観光資源

①門司港レトロ



②小倉城



③宗像・沖ノ島と関連遺産群【世界遺産】



④桜井二見ヶ浦・夫婦岩



⑥阿蘇山



<2025年>九州の外国人入国者数

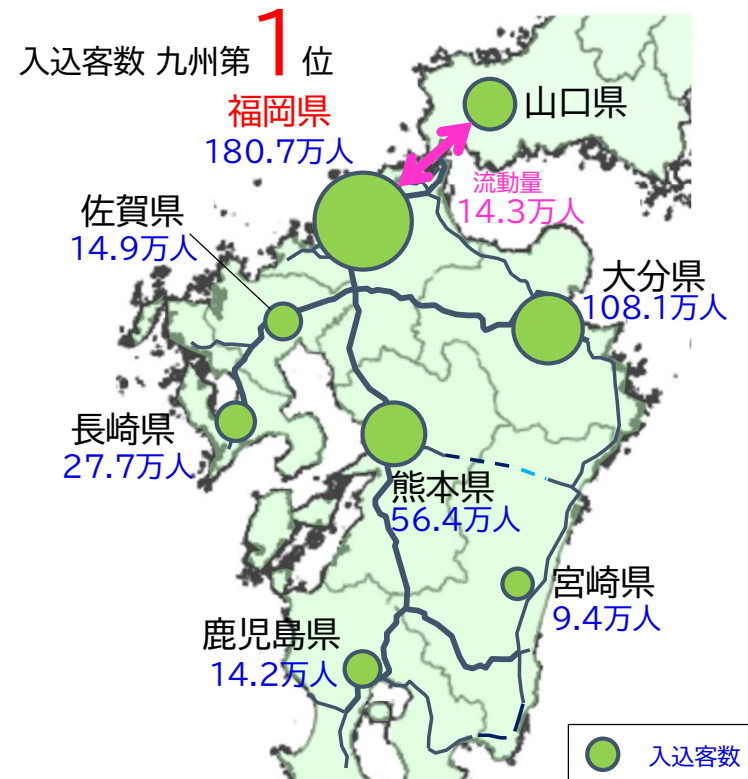
過去最高 **581** 万人  
うち、福岡空港利用 **375** 万人(約65%)

出典:国土交通省九州運輸局「九州への外国人入国者数の推移について」  
~令和8年2月(速報値)~ ~令和7年12月(確定値)~



下図:地理院地図(電子国土WEB)  
※九州地方整備局「九州地方新広域交通ビジョン(R3.7)」などをもとに作成

## 九州・山口各県の入込客数と流動量(2023年)



下図:地理院地図(電子国土WEB)  
出典:総合政策局総務課 FF-Data(訪日外国人流動データ)の概要と利用例をもとに作成

## <福岡県の延べ宿泊者 伸び率(2025年/2019年)>

・東京都、北海道、大阪府に次いで **第4位**

出典:観光庁 宿泊旅行統計調査 2025年(令和7年)12月分(第2次速報値)報道発表資料  
2019年(平成31年)1月~令和元年12月分(年の確定値)報道発表資料

# 本州・九州間のインフラの脆弱性

- 「関門橋」と「関門トンネル」では、平常時・災害時問わず、様々な要因で通行止めが頻発
- 特に災害時には、広範囲にわたる渋滞が発生し、円滑な交通に支障をきたしている

## 台風や事故により頻繁に通行止めが発生

### <関門橋>

台風、事故による通行止め (R2~R6)

日付	原因	通行止め時間
R2年7月	雨	上下線 約16時間
R2年9月	台風	上下線 約16時間
R3年8月	雨	上下線 約18時間
R4年9月	台風	上下線 約34時間
R5年3月	事故	下り線 約5時間
R6年1月	事故	上り線 約6時間
R7年8月10日	雨	上下線 約19時間

出典:下関北九州道路パンフレット

台風により

最長 約 **34** 時間

の通行止めが発生

### <関門トンネル>

事故、落下物等による通行止め (R2~R6)

年度	通行止め回数	過去5年間合計
R2	135回	717回
R3	183回	
R4	133回	
R5	130回	
R6	136回	

出典:下関北九州道路パンフレット

通行止め頻度

約 **2** 日に **1** 回

## 通行止めによる影響

○関門橋・関門トンネルの通行止めによって、物流等に大きな影響

- ・「関門トンネルへの迂回により、貨物の積み替えが生じ、余分な時間やコストが発生」(自動車部品輸送業者)
- ・「商品到着が半日程度遅れ、生鮮品がスーパーに置けず、多大な迷惑が発生」(農林水産関連企業)
- ・「観光ツアーのルート変更、到着の遅れ、移動手段の鉄道への切り替えが生じた」(観光関連企業)
- ・「病院へ向かうルート変更が生じ、搬送に時間を要した」(消防機関職員)

出典:下関北九州道路パンフレット

○関門橋付近だけでなく、北九州市全体においても速度低下が発生

【事例】 <平常時> 7/20(日) 18時台



<通行止め時> 8/10(日) 18時台



提供:国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所

# 本州・九州間のインフラの脆弱性

- 本州と九州をつなぐ高規格道路は、建設から半世紀以上が経過している関門橋のみでありリダンダンシー(代替性)が確保されていない
- このため、本州と九州を繋ぐ新たな国土の骨格を形成する下関北九州道路の早期整備が必要
- また、本道路の整備によって、県全体の道路ネットワークの代替機能が強化される

## 新たな国土の骨格を形成する下関北九州道路

## 県内道路網の代替機能の強化

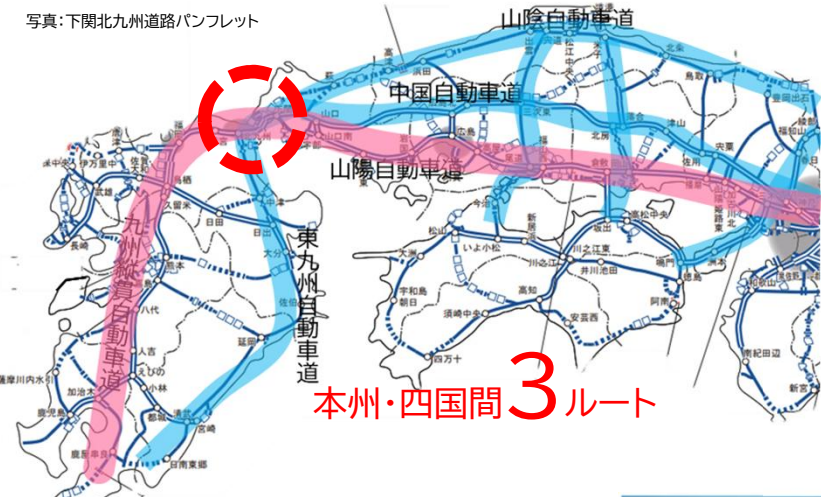


関門橋

(開通後52年経過)

写真:下関北九州道路パンフレット

本州・九州間 1 ルート



本州・四国間 3 ルート



来島海峡大橋

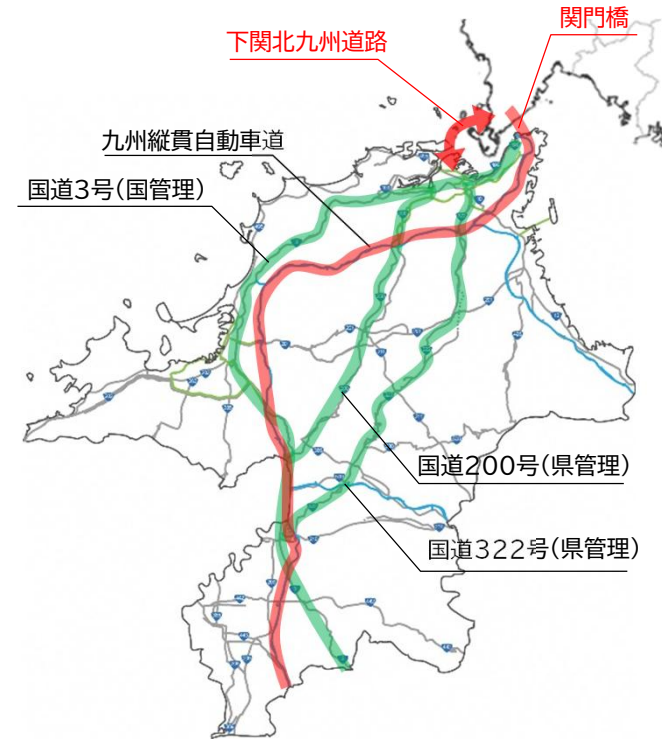
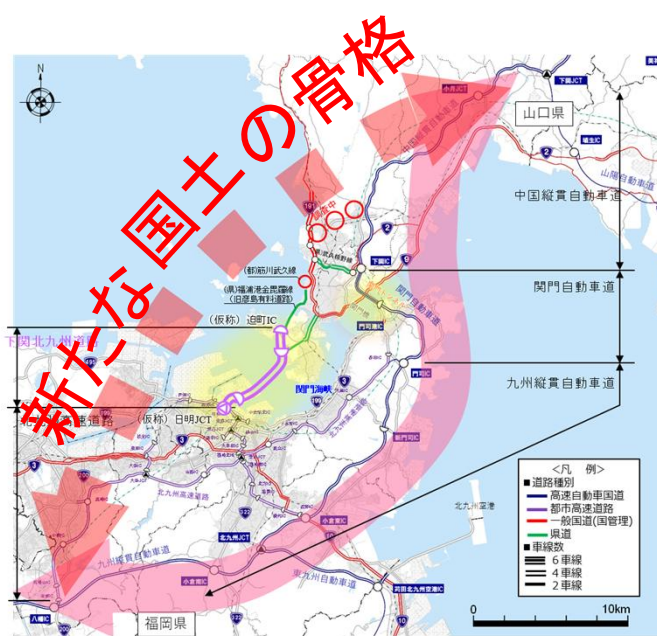


南備讃瀬戸大橋

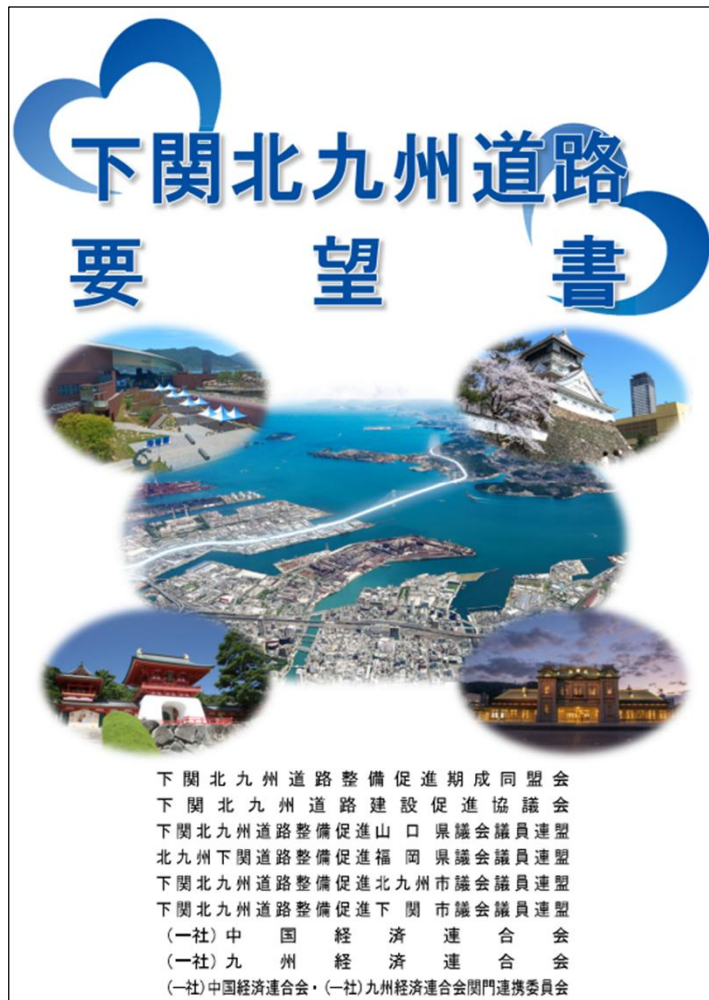


明石海峡大橋

写真:本州四国連絡高速道路(株)HP



- 本州・九州間のインフラの脆弱性を、下関北九州道路の一日も早い整備により、早期に解消する必要がある
- 下関北九州道路は、本州・九州間の広域的な人流・物流を担う新たな「国土の骨格」を形成する道路であり、受益を受ける利用者の負担を基本とした「有料道路方式」を最大限活用すべき



## 【要望項目】

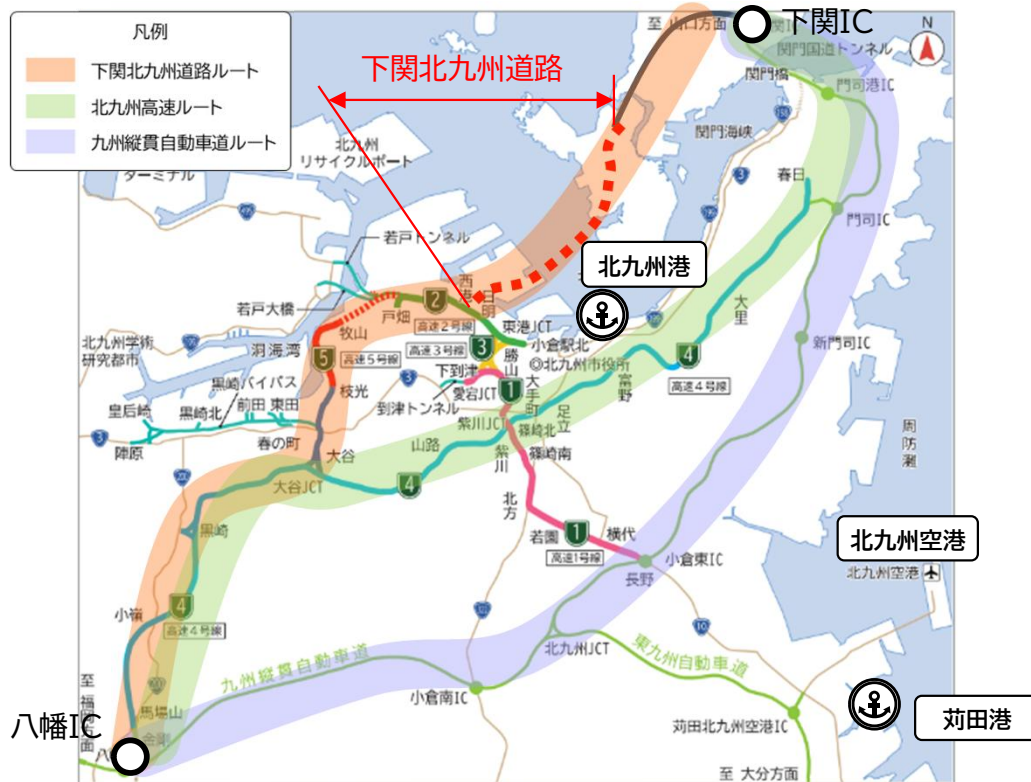
- 1 利用者負担を基本とした有料道路事業を最大限に活用するなど、効果的な整備手法を決定すること
- 2 新規事業化に向けた手続きを着実に進めること
- 3 地域の観光資源としてのポテンシャルを高め、地域活性化に繋がる道路となるよう検討すること

令和7年11月10日

# 下関北九州道路の早期実現に向けて

○ 料金体系の検討については、九州の高規格道路の軸を形成する九州縦貫自動車道と東九州自動車道と下関北九州道路、北九州高速を含むルートについて、交通量の分散を図るとともに、効率よく利用するための工夫を検討すべき

## 九州縦貫自動車道



図：福岡北九州高速道路公社HPの路線図をもとに作成

※八幡IC～下関ICにおける走行距離、走行時間、料金の比較

ルート	距離	時間	料金
1 九州縦貫道経由	41 km	29 分	1270 円
2 九州縦貫道+北九州高速経由	41 km	37 分	940 円
3 下関北九州道路経由	約38 km	約35 分	520 + 下関北九州道路 円

## 東九州道自動車道



図：福岡北九州高速道路公社HPの路線図をもとに作成

※苅田北九州空港IC～下関ICにおける走行距離、走行時間、料金の比較

ルート	距離	時間	料金
1 東九州道+九州縦貫道経由	34 km	23 分	1090 円
2 東九州道+北九州高速経由	41 km	37 分	1410 円
3 下関北九州道路経由	約36 km	約33 分	990 + 下関北九州道路 円

# 下関北九州道路の早期実現に向けて

## ○ 早期事業化・供用に向け、国や2県2市と継続的に連携

### ◆整備促進大会(地方大会)

平成4年度から **21** 回開催



### ▼戸畑港運輸(株)(本社:北九州市)



下関北九州道路は、  
物流に、必要かつ重要！

日 時:令和7年8月19日(火)  
主 催:2県2市、議会、経済界  
出席者:国会議員、国土交通省、商工会、企業、地元等  
出席者数:約400名

### ◆整備促進大会(中央大会)

令和7年度 **初**開催



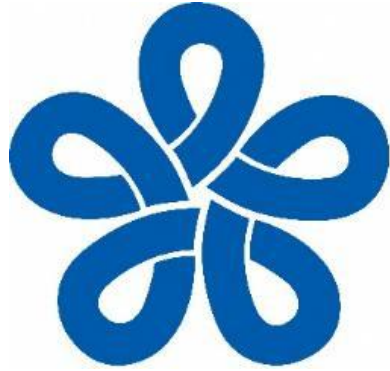
日 時:令和7年11月10日(月)AM  
主 催:2県2市、議会、経済界  
来 賓:国会議員、国土交通省  
出席者数:約60名

### ◆中央要望

平成3年度から **35** 回開催



日 時:令和7年11月10日(月)PM  
要望先:自由民主党、国土交通省、財務省  
要望者:2県2市、議会、経済界



福岡県

Fukuoka Prefecture